

令和3年度 不動産コンサルティング技能試験
記述式試験<必修科目-事業>解答速報

[設問 1]

①	公正証書	②	2 (人)
③	公証人	④	自筆証書
⑤	検認	⑥	財産目録
⑦	法務局		

[設問 2]

⑧	意思決定	⑨	成年後見
⑩	管理料徴収	⑪	転貸またはサブリース
⑫	不動産所有	⑬	地代
⑭	株主	⑮	民事または家族
⑯	受託	⑰	信託

[設問 3]

理由	・土地と土地、建物と建物というように同種の資産の交換である。
	・土地および建物の時価の差額が、いずれも高い方の価額の20%以内である。
	・すべての交換資産が1年以上所有しているものである。

(注意) 当速報に掲載した解答は、アットホーム(株)が独自に作成したものであるため、予告なく変更される場合があります。
また、実際の正解とは異なることがありますので、あらかじめご了承ください。
なお、この解答速報によるいかなる損害等についても、弊社は一切の責を負いかねます。

※合格発表は、令和4年1月14日(金)に(公財)不動産流通推進センターのホームページに『合格者の受験番号』が公表されます。また、合格者に対しては合格通知書の送付が行われます。

解答内容・合格予想点に関するご質問には、一切お答えしかねますのでご了承ください。

＜アットホーム(株)アットホームスタディ事務局＞
TEL. 0120-692-168

受付時間 9:00～17:00 [土、日、祝日、特定日を除く]